

# 日本アーカイブズ学会 2005 年度大会

The Japan Society for Archival Science

会 場 学習院大学(東京都豊島区 JR 山手線目白駅下車5分)  
参加費(資料代) 会 員 1,000 円(ただし学生は 800 円) 非会員 1,500 円  
\* 事前参加申込は不要です。

\* 4月23日(土) 13:30 ~ 17:30

\* 総会

\* 大会記念講演会

ジョーコ・ウトモ (インドネシア国立文書館館長)

「過去・現在・未来の架け橋 現代アジアにおけるアーカイブズの役割ー」

\* 4月24日(日) 9:30 ~ 17:30

\* 自由論題研究発表会

\* 企画研究会 “欠くべからざるアーカイブズ、求められるアーカイブズ学”

イ・ヒョンジョン (韓国民主化運動記念事業会アーカイブズ アーキビスト)

「記憶から記録された歴史へ

- 韓国民主化運動記念事業会アーカイブズの役割と展望 - 」

佐々木和子 (神戸大学文学部地域連携センター 地域連携研究員)

「災害とアーカイブズ学 - 阪神・淡路大震災の経験に学ぶー」

〒171-8588 東京都豊島区目白 1-5-1 学習院大学文学部高埜研究室気付 日本アーカイブズ学会事務局

Fax : 03-5992-1156 E-mail : [office@jsas.info](mailto:office@jsas.info) Web : <http://www.jsas.info>

4月23日(土) 13:30 ~ 17:30 (受付開始12:40、受付場所:西5号館B1フロア)

\* 総会

\* 大会記念講演会 (16:00 ~ 17:30)

ジョーコ・ウトモ (インドネシア国立文書館館長)

「過去・現在・未来の架け橋 現代アジアにおけるアーカイブズの役割ー」

\* 懇親会(会場:学習院大学内・輔仁会館) 懇親会費は3,000円です。

4月24日(日) 9:30 ~ 17:30 (受付開始9:00、受付場所:北1号館2Fフロア)

## 自由論題研究発表会

【会場1:北1号館201教室】

- 加藤雅久(居住技術研究所)「建築技術史資料の収集・保存・活用における諸問題 - 建材産業史資料を中心として -」  
研谷紀夫(東京大学大学院学際情報学府 博士課程)、藤原正仁(東京大学大学院情報学環 科学技術振興調整特任研究員)、  
馬場章(東京大学大学院情報学環 / 史料編纂所)  
「近現代建築資料のデジタルアーカイブ - 坪井誠太郎氏邸をめぐる一事例 -」  
馬淵浩一(名古屋市科学館)  
「企業博物館所有資料のアーカイブに関する一考察 - 電力PR館における発電所建設記録映像を例として -」  
前川佳遠理(上智大学アジア文化研究所)  
「オランダ戦争資料館におけるデジタルアーカイブズのデータ編成および記述、検索手段の試みについて」  
高岩義信(高エネルギー加速器研究機構 素粒子原子核研究所及び国際・社会連携部史料室)  
「大学共同利用研究機関のアーカイブズ - その設置と運用の条件と課題について -」  
田嶋知宏(筑波大学大学院図書館情報メディア研究科)「アメリカにおけるアーカイブズ利用サービスに関する歴史的検討」

【会場2:北1号館401教室】

- 坂口貴弘(慶應義塾大学大学院文学研究科図書館・情報学専攻博士課程)「文書管理規程の分析:国の機関の場合」  
平井孝典(小樽商科大学百年史編纂室)「個人情報保護の期間について」  
本多康二(本渡市立天草アーカイブズ)  
「自治体アーカイブズにおける公文書評価選別のための『業務/文書システム分析表』の作成について」  
加藤聖文(人間文化研究機構国文学研究資料館アーカイブズ研究系)  
「近現代個人史料をめぐる今日の課題 - 調査・整理・公開の視点から -」  
清水邦俊(千葉県文書館)  
「地方凡例録における文書作成背景の解明について - 近世地方文書の基本目録編成のために -」  
柴田知彰(秋田県公文書館)「明治前期秋田県の文書管理制度の成立について」

企画研究会 (15:00 ~ 17:30) 【会場:北1号館201教室】

## “欠くべからざるアーカイブズ、求められるアーカイブズ学”

イ・ヒョンジョン(韓国民民主化運動記念事業会アーカイブズ アーキビスト)

「記憶から記録された歴史へ - 韓国民民主化運動記念事業会アーカイブズの役割と展望 -」

佐々木和子(神戸大学文学部地域連携センター 地域連携研究員)

「災害とアーカイブズ学 - 阪神・淡路大震災の経験に学ぶ -」

The Japan Society for Archival Science : JSAS